学校番号	317

平成 31 年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	５単位	年次	３年次 （理数医）
使用教科書	「生物」（数研出版）						
副教材等	「セミナー　生物基礎+生物」（第一学習社） 「ニューステージ　新生物図表」（浜島出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・週に５時間と、かなりのスピードで授業が進行していくため、今までに受けてきた理科の授業より普段の授業への取り組み方が重要になってきます。（試験前に内容を振り返るのでは対応できなくなります。）日々授業内容を予習・復習することを大切にしてください。
・問題集についても、全ての問題を授業で取り扱うのはとても難しくなります。普段から授業の進度に合わせて自主的に問題に取り組み、分からない点を整理する習慣をつけて下さい。

2　学習の到達目標

１　生物基礎で習った内容等をさらに発展させ、生物や生物現象に関する探究心を高め、生物学的に探求する能力と態度を育てる。
２　生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な自然観を育成する。
以上の２点を目標とします。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	単に知識を身に付けるのではなく、日常生活や社会と生物や生物現象との関連に関心をもち、意欲的に課題に取り組んでいる。	生物や生物現象に関する諸問題や課題に対して、探求する過程を経て科学的な考察を行い、得た知識を活かして自らの言葉で自分の解答を適切に述べることができる。	生物や生物現象に関する観察・実験を行い、観察・実験に関する基本操作を身に付ける。また、それらの結果について適格に記録・整理できる。	授業でとりあげた生物や生物現象についての、基本的な概念や原理・法則について、正しく理解し、知識として身に付けている。
評価方法	授業に取り組む姿勢 積極的な授業への参加 ノート･プリントへの記述内容	授業に取り組む姿勢 積極的な授業への参加 ノート･プリントへの記述内容 定期考査の解答内容	観察・実験に取り組む姿勢 実験・観察の記録 ノート・プリントへの記述内容 定期考査の解答内容	授業に取り組む姿勢 積極的な授業への参加 ノート・プリントへの記述内容 定期考査の解答内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="4">1学期</td><td rowspan="3">生命現象と物質</td><td>細胞と分子</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="3">a:生物に表面上起こっている諸現象と授業中に学習した生命現象を結びつけることができる。
b:ＤＮＡの複製やタンパク質合成の過程による遺伝情報の発現とその調節を理解し、説明できる。
c:各学習内容に関する実験・観察の結果を適切に記録・整理することができている。
d:代謝、遺伝情報の発現の理解に必要な細胞や細胞小器官の構造や働きを正しく理解している。</td><td rowspan="3">学習状況
ノート
プリント
実験・観察
定期考査</td></tr>
<tr><td>代謝</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>遺伝情報の発現</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>生殖と発生</td><td>生殖と発生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>a:さまざまな生物の発生のしかたの違いについて関心をもつ。
b:発生の過程と遺伝子の働きを結びつけて、一定の理解のある説明ができる。
c: 各学習内容に関する実験・観察の結果を適切に記録・整理することができている。
d:配偶子形成や発生のしくみを説明するのに必要な知識を正しく理解し、使うことができる。</td><td>学習状況
ノート
プリント
実験・観察
定期考査</td></tr>
<tr><td>2学期</td><td>生物の環境応答</td><td>動物の反応と行動</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>a:実際に体感している人体の動きと学習内容を結びつけて考えている。
b:動物の行動を学習した内容・知識を元にある程度説明できる。
c: 各学習内容に関する実験・観察の結果を適切に記録・整理することができている。
d:人体の器官等の名称を正しく理解している。</td><td>学習状況
ノート
プリント
実験・観察
定期考査</td></tr>
</table>

2学期	生物の環境応答	植物の環境応答	○	○	○	○	a:季節による花の変化などに関心をもち学習内容と結び付けようとしている。 b:植物の成長や花芽形成のしくみを、学習した知識を正しく整理して説明できる。 c: 各学習内容に関する実験・観察の結果を適切に記録・整理することができている d:植物の環境応答を理解するのに必要な植物ホルモン等の名称およびその働きを正しく理解している。	学習状況 ノート プリント 実験・観察 定期考査
	生態と環境	生物群集と生態系	○	○		○	a:生物群集におけるさまざまな種の生物が共存するためのしくみについて関心を持つ。 b:生物多様性に対して影響を与える要素について正しく理解があり、その保全について自ら考えることができる。 c: 各学習内容に関する実験・観察の結果を適切に記録・整理することができている d:生態系に影響を与える要素について説明するのに必要な用語、語句を正しく理解し使用できている。	学習状況 ノート プリント 実験・観察 定期考査
3学期	生物の進化と系統	生命の起源と進化	○	○		○	a: 原核生物の誕生から現在の生物までの進化の過程について積極的に学習しようとする姿勢が見られる。 b: 現在の進化説を構成する各要素を整理して、どのように進化に関与しているかをまとめることができる。 c: 各学習内容に関する実験・観察の結果を適切に記録・整理することができている。 d: 生物の進化や種分化について、具体例をあげて説明できるだけの知識を身に付けている。	学習状況 ノート プリント 実験・観察 定期考査

		生物の系統	○	○		○	a: 多様な生物の分類と、その分類の考え方及び特徴について興味をもつ。 b: 多様な生物の分類における各分類群とその特徴について理解した上で、その特徴と環境への適応との関連について正しく理解し説明できる。 c: 各学習内容に関する実験・観察の結果を適切に記録・整理することができている。 d:各分類群の特徴を進化の過程と関連付けた状態で理解している。	学習状況 ノート プリント 実験・観察 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画の留意点

・<u>原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなる</u>が、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。